



世界の「母の日（Mother's Day）」

世界中のさまざまな国で祝われている「母の日」、日付や習慣は国によって異なりますが、日本および松浦市のALT（外国語指導助手）4人の出身国であるアメリカ、オーストラリア、ジャマイカでは5月の第2日曜日とされています。

今回はALT 4人に母国での母の日について教えてもらいました。

まず、マーク先生とニヤラー先生の出身国であるアメリカでは、母親へ花束やカードを準備することが一般的で、また、家族が母親の朝食を準備し、ベッドまで運んであげることもあります。この様な習慣は「Breakfast in Bed」と言い、母の日や誕生日などの特別な日に行われることが多いようです。

次に、ダニエル先生の出身国であるオーストラリアでは母親へ贈る花として菊が好まれており、学校によっては「Mother's Day Store」と呼ばれる売店をPTAが準備し、そこで購入したプレゼントを母親へ贈る生徒もいるそうです。

最後に、ナディア先生の出身国であるジャマイカでは、カーネーションやカードを母親へ贈ることはもちろん、家庭によってはランチ（朝食と昼食を兼ねた食事）に出かけ母親を労わります。

3か国とも共通して「Thank you for taking care of me. You are the best. (いつも気にかけてくれてありがとう。お母さん大好き。)」などのメッセージをカードに添えるようで、家族のために愛情を注いでくれている母親へ日頃の感謝を伝える日となっています。



松高だより

■まつナビ・プロジェクト課題研究発表会

3月17日（木）、松浦市文化会館にて「まつナビ・プロジェクト課題研究発表会」を開催し、2年生がステージでの発表やポスターセッションで課題研究の成果を発表しました。石橋遼さん（御厨中学校出身）は「『まつナビ』への取り組みを通して、課題解決能力や物事を多角的に捉える力がついたと思います。今後の学習や社会生活に活かしていきたいです」と語りました。

■クラスマッチ～本年度最後の行事を満喫しました～

3月23日（水）、クラスマッチを開催しました。生徒たちはバレーボール・卓球・e-スポーツ（オセロ・数当てゲーム）に取り組み、本年度最後の行事を大いに満喫しました。総合優勝の2年1組・本山響希さん（志佐中学校出身）は「2年生最後の行事で優勝できて嬉しいです。クラスの仲間との絆もより深まったと思います」と語りました。

